



思いをカタチに

校長 丸岡 哲也

温かい日差しを受けて、ぽかぽか陽気の日が増え、一層春らしくなってきました。道の脇には黄緑色のふきのとうが背を高くし、これから草木の緑が増え、自然の中の命がより元気になっていきます。春は、自然界に見られるように、躍動を始める時期です。

6日(木)に新学期が始まり、2年生以上は始業式、1年生は入学式に臨みました。始業式や入学式で、各学年に期待することを、次のように話しました。

- ◎1年生…① (家庭生活で)自分のことは自分でできるようになってください。
 - ② (登下校で)車に気を付け、事故に遭わないでください。
 - ③ 素直に「はい」と言えるようになってください。
- ◎2年生…一つ学年が上がりました。(学校生活で)自分のことは自分でできるようになってください。
- ◎3年生…新しい学習や活動が増えます。一つ一つを確かめながら進めてください。
- ◎4年生…高学年の仲間入りです。周りのことも考えられるようになってください。
- ◎5年生…高学年としての役割がどんどん増えていきます。周りのために役に立つよう行動してください。
- ◎6年生…いよいよ最高学年です。6年生の行動や活動が古平小学校の顔です。学校全体を見て、責任を持って行動してください。

続いて、始業式では、今年一年、一人一人が頑張ってもらいたいこと、大切にしたいことを話しました。それは、思いをカタチにするということです。古平小学校では、今年度『思いをカタチに』を重点テーマにしています。子どもは、人それぞれに思いを持ったり考えたりしています。「カタチに」とは、思いや考えを言葉で表し、話したり文章で書いたり、更には絵や図でかいたり、パソコンで表現したりして伝えられるということです。自分の思いや考えを言葉に表して伝え合い、周りに関わりながら、将来社会で目の前の課題や困難を乗り越えられるようになってほしいのです。カタチに表れないまでも、思っているな、考えているな、更には言おうとしているななど、その子なりの思いやカタチがあります。家庭では、他の子どもと比較したり、子どもの姿を到達基準に照らし合わせたりするのではなく、お子さんのありのまま姿を肯定的に受け止めて、それでいいんだよという声をかけてください。すると、子どもは安心し、それが自信となります。その積み重ねによって、子どもの自己肯定感が高まり、より思いをカタチに表すことができるようになります。

新入生13名を迎え全校児童77名で、学校の1年をスタートします。子どもたちも教職員も学校全体で、さらには、家庭や地域も、思いをカタチにすることを大切にしたいと思えます。

新学期の始まりに当たり、学校へのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

【教育目標】

『勇気ある子ども』（全体目標）

- 「自分で考える子」（知）
- 「思いやりのある子」（徳）
- 「たくましい子」（体）

◆今年度の重点

テーマ **思いをカタチに**
 育てる子どもの姿 **自信をもって伝える子**

◇ 4月生活目標 **友達や先生が話しているときは、話を最後まで聞こう**

転入職員紹介

本年度、9名の職員を新しく迎えましたので、御紹介します。

◎丸岡 哲也 校長
 （前任校：真狩村立真狩小学校）

真狩村立真狩小学校からまいりました丸岡哲也と申します。古平小学校は2回目の勤務です。学校を出て、公宅に向かう際の屋根越しに海が見える風景が好きで、帰ってきたんだという思いが慕っています。着任式での子どもたちの視線が全て集まっていて、聞く態度のすばらしさに感心しています。

子どもたちのため、古平町のために力を尽くします。よろしくお願ひいたします。

◎高橋 美根子 教諭
 （前任校：仁木町立銀山小学校）

仁木町立銀山小学校から参りました。海の町に赴任するのは初めてなのでわくわくしています。実は、美味しいものが好きなので、毎年、古平には海産物を買いに来ていました。これも何かの縁だったのだなあ、と思います。また、入学式前日準備の時の5・6年生の働きぶりに感動しました。

優しい先生方にも恵まれて幸せを感じる今日この頃です。子どもたちのために精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

◎山田 道子 教諭
 （前任校：余市町立沢町小学校）

支援学級を担当することになりました。お子さんの目線に立って、お子さんの気持ちに寄り添った支援を大切に指導して参ります。これから始まる古平小学校のお子さんとお過ごし毎日を大変楽しみにしております。

どうぞよろしくお願ひいたします。

◎大友 優華 栄養教諭
 （前任校：俱知安町立東小学校）

俱知安町立東小学校から来ました、栄養教諭の大友優華です。出身は札幌です。栄養教諭になって2年目になります。料理をすることと食べることが好きです。ずっと海が無いところに住んでいたのが、古平に来て近くで海を見るのができるのが素敵だなと思いました。古平の食材を活用し、美味しく安全な給食を提供できるように頑張っていきますので、よろしくお願ひいたします。

◎三室 孝俊 支援員

古平町での仕事は二度目となります。毎日、海を見ながらの仕事や通勤は、なぜか嬉しく感じます。車に釣り竿を積んでおこうかと思っている所ですが・・・給食もおいしいと聞いていますので、毎日が楽しみです。

どうぞよろしくお願ひいたします。

◎植木 義明 教頭
 （前任校：京極町立京極小学校）

京極町立京極小学校からまいりました。登校してきた子供が、礼儀正しく職員室に入ってくる姿に感心しております。また、着任式で話を聞いている子ども達の姿勢、態度も立派だと感じています。

古平小学校の子どもたちが、学校生活を楽しく送ることが出来るように努めて参ります。保護者、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

◎栗林 恵子 教諭
 （前任校：余市町立黒川小学校）

この度、お隣の余市町より着任いたしました栗林恵子です。古平町は、海の幸、山の幸、そして熱いお祭など魅力あふれる町として有名ですが、これから子どもたちや保護者の皆さんに教えていただきながら、さらにその魅力を発掘していきたいです。元気な子どもたちと一緒に勉強するのが楽しみです。

どうぞよろしくお願ひいたします！

◎中村 和貴子 養護教諭
 （前任校：仁木町立仁木小学校）

4月に本校に着任しました養護教諭の中村和貴子です。仁木町立仁木小学校から参りました。長年にわたりこの仕事に携わっておりますが、年々、可愛い子ども達と毎日一緒にいられる本当にいい仕事だと感謝しながら働いております。一日も早く地域に溶け込み、古平小の子ども達と仲良くなりたいと思います。

どうぞよろしくお願ひいたします。

◎村上 泰賀 教諭
 （新規採用）

この度、古平町立古平小学校で働かせていただくことになりました。村上泰賀と申します。先日、大学を出たばかりの新人で、この古平小学校が初任校となります。また、大阪府出身で北海道での生活も初めてになります。

子どもたちが楽しく学校生活を送っていけるよう一生懸命取り組んでいきますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

個人懇談

17日（月）から、個人懇談を実施いたします。

お子さんの様子に関わっては、家庭との連絡を密にしていきたいと思います。お気付きの点がありましたら、遠慮なく学校へご連絡、ご相談ください。

よろしくお願ひいたします